

## 『秘封切手紀行』正誤表 ver 1.01 (2017/12/28)

	誤	正
p.3 右下消印の日付	29 OCT 2017	22 OCT 2017
p.9 図版説明文 [1-2]	風景印 大分県「宇佐郵便局」(a) 戦前 (1932～40) : 宇佐神宮神殿。; (b) 戦後 (1972～) : 宇佐神宮の大鳥居と南中楼門。 ※ (a) と (b) の説明が逆	風景印 大分県「宇佐郵便局」(a) 戦後 (1972～) : 宇佐神宮の大鳥居と南中楼門。; (b) 戦前 (1932～40) : 宇佐神宮神殿。
p.20 本文左側 L15	自生種の中で最も代表的なヤマザクラ [2-10, 21] は	自生種の中で最も代表的なヤマザクラ [2-20, 21] は
p.26 図版説明文 [3-22]	「1967年4月21日革命」(1967)	「1967年4月21日革命」(ギリシャ 1967)
p.34 【図 4-1】 説明文	木曾街道(「中山道」の呼び名が一般的)は江戸から京都までを内陸(埼玉、栃木、長野、岐阜の各県)経由で結ぶルート。	木曾街道(「中山道」の呼び名が一般的)は江戸から京都までを内陸(埼玉、群馬、長野、岐阜、滋賀の各県)経由で結ぶルート。
p.34 本文右側 L3	それにしても、『富嶽三十六景』は北斎が70歳を越えてからの作品である。	それにしても、『富嶽三十六景』は北斎が70歳を超えてからの作品である。
p.36 本文右側 L25	( <b>確</b> 溶岩のために地中に磁鉄鉱を多く含み、	(溶岩のために地中に磁鉄鉱を多く含み、
p.38 図版キャプション	[4-32a] 東京 日本橋	[4-32a] 江戸 日本橋
p.45 図版説明文 [4-50]	最初期の官製はがきは薄紙を2つ折りにしたものであった。	最初期の官製はがきは薄紙を2つ折りにしたものであった(内側に通信文を書く形式)。
p.55 脚注 6)	「プランク長さ」は時空が定義できる最小のサイズで、 $1.616 \times 10^{-34} \text{cm}$ 。	「プランク長さ」は時空が定義できる最小のサイズで、 $1.616 \times 10^{-35} \text{m}$ 。
p.63 本文 L6	岩手県 <b>随一の一番</b> の東方的スポットは遠野だが、	岩手県 <b>随一の</b> 東方的スポットは遠野だが、
p.63 本文 L22	参道脇の岩壁には約200mに渡って小さな石窟が連なり、壁面には卒塔婆の形が <b>掘</b> られ、	参道脇の岩壁には約200mに渡って小さな石窟が連なり、壁面には卒塔婆の形が <b>彫</b> られ、
p.66 脚注 1)	L4を「トロヤ群」、L5を「 <b>ギリシャ</b> 群」と区別する場合もあるようだが、	L4を「トロヤ群」、L5を「 <b>ギリシア</b> 群」と区別する場合もあるようだが、
p.75 本文右側 L20	アガルタへ通じる <b>の</b> 入り口の場所も諸説あり、	アガルタへ通じる入り口の場所も諸説あり、
p.77 脚注 4)	昭和54年に彼の墓が偶然発見されたことから、現在では、彼が <b>現在</b> の人物で、	昭和54年に彼の墓が偶然発見されたことから、現在では、彼が <b>実在</b> の人物で、
p.85 図 8-14	地図内の天岩戸神社「東本宮」と「西本宮」が逆	
p.87 本文左側 L13	◆その後ニニギ	◆その後のニニギ
p.88 本文左側 L12	何しろ、仮名文字が誕生していない時代のことだから、	何しろ、仮名文字が誕生していない時代のことだから、
p.93 図版説明文 [9-18]	「著名人シリーズ」より プランク(西ベルリン 1952)	「著名人シリーズ」より プランク(ドイツ・西ベルリン 1952)
p.102 本文左側 L3	そもそもエデンの園が具体的にどこにあったのは定かではない。	そもそもエデンの園が具体的にどこにあったの <b>か</b> は定かではない。
p.108 本文右側 L1	オオクニヌシも息子のコトシロヌシ(事代主)は素直に高天原に従った。	オオクニヌシも息子のコトシロヌシ(事代主)も素直に高天原に従った。
p.113 図版説明文 [11-6]	「デンマーク王国創立1000周年」より ルーン文字の石碑(1953)	「デンマーク王国創立1000周年」より ルーン文字の石碑( <b>デンマーク</b> 1953)
p.113 図版説明文 [11-7]	「ユダヤ新年」ダビデの星と果物(1950)	「ユダヤ新年」ダビデの星と果物( <b>イスラエル</b> 1950)
p.116 本文左側 L8	現在の普通切手は、封書用の82円、はがき用の <b>52円</b> をはじめ、 ※2017年6月1日より52円→62円に値上がり	現在の普通切手は、封書用の82円、はがき用の <b>62円</b> をはじめ、
p.116 図版説明文 [12-1]	「国際切手展 Philypia 1970」より ペニーブラック(1970) ペニーブラックの本物は少しお高くて、状態が良ければ2～3万円程度、	「国際切手展 Philypia 1970」より ペニーブラック( <b>イギリス</b> 1970) ペニーブラックの本物は少しお高くて、状態が良ければ <b>使用済</b> で2～3万円程度、
p.116 図版説明文 [12-2]	普通切手「ペニーレッド」(1841) こちらのペニーレッドならほんの数百年でも買える。	普通切手「ペニーレッド」( <b>イギリス</b> 1841) こちらのペニーレッドなら <b>使用済</b> はほんの数百年でも買える。
p.124 本文右側 L7	<b>秋葉</b> 『チベットの地底王国 シャンバラの謎』二見書房 1994	<b>秋月</b> 『チベットの地底王国 シャンバラの謎』二見書房 1994
p.124 本文右側 L16	ニコラエ・ストイチェスク、鈴木四郎/鈴木学 共訳『ドラキュラ伯爵のこと ルーマニアにおける正しい史伝』	ニコラエ・ストイチェスク、鈴木四郎/鈴木学 共訳『ドラキュラ伯爵のこと ルーマニアにおける正しい史伝』 <b>恒文社 1980</b>
p.126 注意文 L5	本書の一部または全部をネットワーク上にアップロードすることを禁じます。	本書の一部または全部を <b>スキャン</b> してネットワーク上にアップロードし、 <b>公開</b> することを禁じます。